

ペガサス分団活動『サクラソウとツマキチョウ』

平成30年4月15日(日)
さいたま支部ペガサス分団

さいたま市桜区に「田島ヶ原サクラソウ自生地」があります。このサクラソウは1920年(大正9年)に国の天然記念物に指定され、1952年(昭和37年)には特別天然記念物に指定されています。かつては錦乃原(西区)、戸田ヶ原(戸田市)、浮間ヶ原(東京都北区)、尾久ヶ原(東京都荒川区)にも自生地があり、サクラソウの開花時には多くの観光客でにぎわったそうです。

サクラソウは主に高地の湿地に自生します。さいたま市のような低地に自生することは珍しいことです。これは自生地が暑い夏になるとノウルシやヨシなどの野草に覆われ、春先には野焼きによって再び日光を受けるようになるという環境も関係するのかもしれない。

サクラソウ自生地には多くの植物が繁茂しています。そこにはたくさんの昆虫も集まっています。その中にツマキチョウの姿を見ることができます。一見するとモンシロチョウにそっくりですが、モンシロチョウよりやや小さく、直線的に飛びます。何より、オスは羽の先に名前の由来となっているミカン色の部分があります。ツマキチョウは夏から冬を蛹で過ごすため、成虫の蝶を見ることができるのは3~5月だけになります。この機会にぜひご覧ください。

- 1 期日 平成30年4月15日(日)
雨天、雷、交通事情の混乱の時は中止します。
- 2 集合 荒川彩湖公園展望広場(駐車場と公園の間の横堤防の上です。) 午前9時
- 3 解散 展望広場 午前12時頃
- 4 自然観察ウォーキング 全行程約3km
荒川彩湖公園→田島ヶ原サクラソウ自生地→荒川彩湖公園
天候などにより、当日になって行程を変更することもあります。
- 5 持ち物 雨具、セロハンテープ、持っていれば双眼鏡

- 6 その他
 - ・ペガサス分団活動は参加人数を把握して資料を用意する関係上、事前の申し込みをお願いします。
 - ・小学4年生以下の児童には、保護者の方の付き添いをお願いします
 - ・途中で先に帰る場合は年齢にかかわらず保護者の方の付き添いをお願いします。
 - ・団体行動です。1人で行動してはいけません。1人のときはリーダーと一緒に行動してもらいましょう。
 - ・危険なもの、まわりに迷惑をかけやすい物(刃物、ライター、モデルガンなど)は、もってこない。
 - ・天候、交通事情、団員の健康状態等で予定を変更することもあります。